

平成21年11月13日

各位

上場会社名 TOWA株式会社
 代表者 代表取締役社長 河原 洋逸
 (コード番号 6315)
 問合せ先責任者 取締役専務執行役員経営企画室長 西村 永和
 (TEL 075-692-0251)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,500	100	100	100	4.00
今回発表予想(B)	13,500	△500	△700	△700	△27.98
増減額(B-A)	2,000	△600	△800	△800	
増減率(%)	17.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	11,577	△3,337	△3,677	△4,163	△166.45

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,000	100	100	100	4.00
今回発表予想(B)	13,000	△700	△700	△600	△23.99
増減額(B-A)	2,000	△800	△800	△700	
増減率(%)	18.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	11,256	△3,478	△3,741	△4,121	△164.77

修正の理由

半導体設備投資が台湾を中心に回復基調をたどる中で、LED樹脂封止装置を始めとした新製品が好調に推移しており、通期の売上高は当初計画を確実に上回る見込みであります。こうした状況下、当社グループでは下期より工場の操業短縮を打ち切り、生産体制を整えることといたしました。

一方、上期の収益については、厳しい価格競争を強いられたことや、旧モデルの在庫整理を積極的に進めたことから当初計画を下回る結果となり、下期の収益によりその未達部分を補填しきれないことが想定されます。

従いまして、平成21年5月14日に公表しました通期業績予想を、上記の通り修正することといたしました。

(注) 将来の事象に係る記述に関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上